

令和4年

国東市教育委員会 第10回 定例会

会議録

日時：令和4年10月24日（月）午後3時20分

場所：アスト3階会議室

第10回定例会議事日程

会 期

令和4年10月24日（月）

開会 午後 3時20分

閉会 午後 4時48分

場 所

アスト3階会議室

報告・説明事項

○区域外・校区外就学の報告について

○第3次国東市総合計画の概要について

その他

○「国東市文化の日表彰」（安岐中学校 生徒会新聞部）について

出席者（11名）

教育委員（4名）

教 育 長

小 俣 秀 之

委 員

福 永 泰 信

委 員

古 城 芙美枝

委 員

手 嶋 秀 法

教育委員会事務局（7名）

教育総務課長

山 下 孝 子

学校教育課長

深 藏 祥 子

社会教育課長

古 庄 健 一

文化財課長

長 野 英 昭

図書館長

松 本 智恵美

給食センター所長

都 留 幸 雄

教育総務課総務係長

萱 島 洋 人

【午後3時20分】

山下教育総務課長 開会宣言

【教育長あいさつ】

小 俣 教 育 長

【会議録署名委員指名】

小 俣 教 育 長 会議録署名委員に福永委員、手嶋委員を指名

【前回会議録承認】

全委員承認

【各課報告及び今後の日程】

山下教育総務課長	10/ 3	教育長就任式
	10/ 3	第6回管理職会議
	10/12	総合計画 第3回審議会
	10/13	人権施策推進本部会議
	10/20	学校安全衛生委員会
	10/24	教育委員学校訪問
	10/24	教育委員会 第10回 定例会
	11/ 1	第7回管理職会議
	11/ 1	「おおいた教育の日」推進大会
	11/ 2	総合計画 第4回審議会
	11/ 4	国東市議会臨時議会
	11/ 8・9	教育委員学校訪問
	11/14・15	区長会議
	11/24	国東市議会全員協議会
	11/24	定例記者会見
深藏学校教育課長	10/12	幼稚園教育課程大分県協議会
	10/14	習熟度別指導推進教員公開授業
	10/18	小学校英語教育推進校公開授業
	10/24	体育専科教員公開授業
	10/28	小学校教科担任制推進校公開授業
	11/24	国東市就学指導委員会
古庄社会教育課長	10/ 2	国東市スポーツ協会スポーツ講演会
	10/ 2	国東市体力テスト
	10/ 4	第2回国東市スポーツ協会運営協議会
	10/ 6・7	九州ブロック社会教育研究大会兼大分県 公民館研究大会
	10/ 8	九州プロレス・T-1 グランプリ
	10/23	職域対抗駅伝大会

11/ 3 グランプリコンサート 2022

11/ 6 国東町総合文化祭

11/25 第3回身になる人権講座

長野文化財課長

10/ 9 研修受入（自動車事故対策機構）

10/12 見学（遠足）受入（富来こども園）

10/24 社会見学受入（長洲小学校）

10/28 体験受入（富来小学校）稲刈り

11/ 2 遠足受入（安岐保育所）

11/ 4 社会見学受入（安岐小学校）

11/ 5 社会見学受入（武蔵児童クラブ）

11/ 8 社会見学受入（日岡小学校）

11/ 8 修学旅行受入（臼杵小学校連合①）

11/12 子ども学芸員体験発表（富来小学校5年生）

11/15～17 修学旅行受入（臼杵小学校連合②・③・④）

11/19 社会見学受入（柳ヶ浦小学校）

11/19 体験受入（子どもサポート）

11/25 社会見学受入（国見小学校）

都留給食センター所長

10/31 学校給食費口座振替（9月分）

11/30 学校給食費口座振替（10月分）

松本図書館長

10/ 4 ブックスタート（乳幼児健診）

10/13 あかちゃんおはなし会

10/15 令和4年度「子ども司書養成講座」第2回講座

10/22 ブックリサイクル（10/22～11/9）

10/22 あなたにとっての今年の「漢字一字」の募集
（10/22～12/10）

10/29・30 4館リレーイベント 秋空おはなし会

10/30 くにさき図書館・夢さき体験スクールコラボ
企画「おはなし会&親子クッキング」

11/ 6 大人の工作教室「ランプシェード」

福永委員

国見小学校のスクールバスについてですが、市が購入したバスの後ろ側のガラスにスモークが掛かっています。朝、登校時の見守りをしてくださっている方からバスの中が見えずに乗っているかどうかもおわからないので、どうにかならぬかという話があり

ました。

山下教育総務課長 最近のスクールバスについては外から中がわからないものが結構多いです。ですから、もしかすると顔がわからないようにわざとそういう仕様にしている可能性もありますので、理由を調べてからご回答させていただきたいと思います。既に納入が終わっているものについてですから、中が見えるように出来る方法があるかどうかも含めながら、理由を探ってみたいと思いますので、少しお時間をいただきたいと思います。

福永委員 もう一点、中学校の制服についてですが、以前新しい制服は今の物と比べて安くなるという話があったと思いますが、安くならないという話を販売されている方から聞いたのですが、実際どうなのですか。

深藏学校教育課長 担当のほうから調べてもらったのですが、学校ごとにばらつきがあるのですが、男子の制服で最大で3,700円安くなると聞いています。

福永委員 学校ごとにばらつきがあるというのは。

深藏学校教育課長 今、既に価格が違っているのです。

福永委員 元の価格が違うという事ですか。

深藏学校教育課長 そうです。元々の価格が違っているのです。女子のほうの価格が最大で8,800円安くなると聞いています。

手嶋委員 10/21に行われた「GTEC（英語4技能検定）」というのは中学生が対象だと思うのですが、何年生のどういった方が対象でどういった内容の検定をされたのか教えてください。

深藏学校教育課長 はい。全ての中学校、義務教育学校を含めてになりますが、学年は2年生と3年生が対象です。義務教育学校は8年生、9年生が対象になっています。具体的な問題とか調査については、今お答えできないのですが4技能なので「聞く・読む・話す・書く」の技能について調査しているものでして、国東市の教育事業といたしまして平成31年から継続して実施をしているものです。

手嶋委員 全員という事で良いですか。

深藏学校教育課長 はい、そうです。ですから時間を設定して、その日は中学校ごとに実施しております。

小俣教育長 他にないでしょうか。よろしいでしょうか。

全 委 員 はい。

【報告・説明事項】

○区域外・校区外就学の報告について

深藏学校教育課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉

小 俣 教 育 長 よろしいでしょうか。

全 委 員 はい、よいです。

○第3次国東市総合計画の概要について

山下教育総務課長 〈配付資料をもとに内容について説明〉

小 俣 教 育 長 ご意見、ご質問がありますでしょうか。

福 永 委 員 2ページの「幼児教育を推進し、円滑な修学環境を整備します。」とありますが、この中でどういう教育プログラムを作って、推進されていくのかわかりませんが、今日学校訪問に行った時に1年生が椅子に座っていて長時間同じ姿勢を保てない様子を見ました。幼稚園、保育所も含めた自分の感じなのですが、体幹が鍛えられていない、小さい時期の遊びが足りていないのではないかと感じました。遊びの中でいろんな大事な部分を育てていくような、次の小学校、中学校に繋がるような取組を重要視してもらいたいと思います。生れてから人間は発達する所が年ごとに決まっていますから、そこを一番遊びの中で刺激してやる事が、その子にとって次に繋がる、次のステップに進むための大事な事だと思うので、そういう所を大事にして取り組んでいって欲しいと思います。

小 俣 教 育 長 幼児教育につきましては委員さんが言われたように、いろんな形で小さいながら少しずつ体を作っていくという事がありますので、その辺についてはそれぞれ保育園、こども園、そして幼稚園の中でいろんな形で話しながら対応していこうと思っております。今のご意見について担当課のほうとも話をしたいと思います。ただ、ひとつは家庭の中で少しやっておかなければいけない部分等があり、そこは地域を含めて皆さんが全体の流れの中で少しずつ見守っていくという事が必要になるのではないかと考えておりますので、委

員さんのご意見を参考にしながらしっかり繋いでおきたい
と思います。

深藏学校教育課長 福永委員がおっしゃった事は、幼稚園教育要領、幼稚園教育
指針、さらに幼保連携型の認定こども園の要領の中にも、遊
びを通して体の諸機能の発達を促すこと等が示されてお
りますので、まさしくその通りだと思います。ですからこの幼
児教育振興プログラムというのは、この教育要領に則った
内容について国東市の中で行っていくとしております。ま
た、それぞれの発達にふさわしい必要な体験も行うとい
う事も踏まえて作成しているプログラムでございますので、
これからまた幼小の接続という所でこの部分は非常に大
切になるかと思えます。そういう事もあって、幼児教育の充
実という事については総合計画に掲げて推進しています。
それから、先ほど体幹の事をおっしゃったのですが、その
部分については、また感覚的な、特別支援の内容等ももしか
したら含まれるかもしれませんので、そこについてはまた
こちらのほうもいろいろと情報等も踏まえて実態把握をし
ていきたいと思えます。

小 俣 教 育 長 それでは4ページについては何かございますでしょうか。
福 永 委 員 4ページに志成学園を創設した理由を書かれてあるのです
けど、以前いただいた第2次総合計画の中には「たくましく、
意欲的に生き抜く力とグローバルな視点を持ち、世界で活
躍できる人材を育成するために創設する」と書かれており、
今回と全然違うのですけど、変わった理由は何かあるの
ですか。

山下教育総務課長 志成学園に関しては大きく変わった理由はないです。ここ
につきましては少子高齢化の観点からもう一度視点を変え
て標記をさせていただいているという形にはなります。

小 俣 教 育 長 よろしいでしょうか。それでは7ページについては何かご
ざいますでしょうか。

福 永 委 員 「少人数での授業を実施する等のきめ細かな指導を行うこ
とが必要だ」と書いてありますけど、これだったら小規模の
学校のままが良いのではないかと思うのですけど。その前
に戻りますが4ページに「地域社会においては、コミュニテ
ィ活動の中心として一役を担う学校の存在は、再び重視さ
れています。」と書かれており、やはり学校の存在は重要視
されている訳ですよね。それが無くなっていく。でも、細か
な指導を行うには少人数のほうが良い、結局どうしたいの

かなと感じています。小規模で良いのではないかと私は思っています。

山下教育総務課長 地域社会におけるコミュニティ活動の一環としての学校という標記をさせていただいているのですが、学校・園整備計画の中では、ある程度の規模は必要であろうという事で統合を進めている訳なのですが、ただその中で、旧町です、ね、町を越えての統合はあくまでも行わないという方針を掲げています。ですので、国見町には最終的に国見小学校と国見中学校は少々規模が小さくてもそれを堅持していくという計画が現時点ではありますし、国東町については、まだ今計画の中では統合を進めて行くという形ですけど、富来小はしばらく残していくという形も標記されていますし、ここでいう所の地域にとというのは、やはり規模が小さくなったから何でも統合していくのではないというスタンスではないかと、私たちはそういう思いで計画を作っていると思います。

小 俣 教 育 長 小規模の学校で良いのではないかという事については、いろいろな指導を受ける事が出来る部分と出来ない部分がありますので、本来であればある程度人数が揃った中で教育ができる事が子ども達にとっても良いのかもしれませんが、ただ、中々地域的にそうはいかない学校があります。今日行った国見小学校についても統合しても、今後だんだん人数が少なくなるのですが、その中でどういうふうに行けるのかという所、人の手配とか加配とかしていくという部分については、また検討していかなければいけないのですが、ただ、どうしても考えていかなければいけないのは、予算が潤沢ではないという事ですね。予算があれば人員配置をしていって手厚くすることができるかもしれませんが、現実的になかなかそれが出来ないという部分については、いろんな知恵とか地域の人たちからご加勢をいただきながらという所については、今後論議をしていかなければならないと思います。

手 嶋 委 員 10ページと13ページにまたがる質問です。10ページの地域の所で「学校運営協議会を中心に主体的に取り組みましょう。」と記載されております。一方で社会教育課の担当になるわけですが13ページに協育ネットワーク事業を26回から30回に増やしていきましょと記載されております。内容的に重複するような所も考えられますし、連

携が取れるのであればこの二つの、基本計画の連携をはっきりさせた方が良いのではないかというふうな印象を受けるのですが、この策定にあたってどのような議論がなされたか、分かる範囲でお答えいただきたいと思います。

深藏学校教育課長

学校運営協議会はコミュニティスクールの制度に基づき取り組んでいるもので、協育ネットワーク事業とはまた別の内容になるのですが、どの部分で重複になりそうなどころがあるのでしょうか。

手嶋委員

全体的に読ませていただいて感じたのですが、例えば8ページの方針3の中に「多様な出会いの場や学びに結びつく体験活動を工夫します。」という内容と、例えば協育ネットワークにおける「地域住民による小・中・義務教育学校への支援活動、体験活動を通じて異年齢交流や児童間交流の促進、地域の講師による学力向上対策に取り組みます。」という内容が重複していると感じられます。そういった所は、この基本計画を策定するにあたって議論されたのかとか、こういった経緯があったのかという事がわかれば教えてくださいという質問です。

深藏学校教育課長

学校教育課のページで今ご指摘いただいた所については、基本的に学校教育課程の中で行う内容を想定しています。ただ、この教育課程の授業時間の中で行う際に、例えば社会教育課が行っているこの事業を活用してゲストティーチャーを呼んで体験活動等を授業時間の中で行うというような事も、もちろんございます。これについては、計画を作るにあたって話すというよりも、常日頃から、社会教育課の事業等と連携して行う事については、情報共有しながら取組をしております。

古庄社会教育課長

似ている所はあり、関連もあるのですが、事業の形態にあたって違う所もあるので、社会教育課としては生涯学習、市民同士の交流や地域づくりというような観点からの協育ネットワークの所にスポットを当てて計画・目標を立てているというような意味合いです。この総合計画を作るにあたって学校教育課とこの部分についてすり合わせをした事は、正直ありません。通常はいろんな事業を展開する中ではいろいろ話し合いはしておりますが、計画につきましては社会教育課、学校教育課のそれぞれの立場から書かせていただいているというようなご理解をいただければと思います。

手嶋委員

確認になりますが、学びの教室は協育ネットワーク事業の

一環と考えて良いのでしょうか。

古庄社会教育課長
手嶋委員

はい。

学びの教室は勉強を教える補習的なものですよね。すると、学校教育課が行う都市部との教育格差解消に向けた学習支援と内容的に近づいてくるような感じがします。両方するというのはとても良い事だと思いますが、時間には限りがあるので、時間が足りないという事態が起こる可能性もあるので、整理できるところは整理していった方が、今回は出来なくても常に考えていた方が良いのではないかと思います。

山下教育総務課長

両方行う中学校については学習塾を3年生対象で、学びの教室を2年生対象で行うと聞いています。その点はすり合わせをしながら、両方のそれぞれの政策を情報共有する中でいっしょに有効活用していくような形になるのではないかと思います。

手嶋委員
福永委員

ありがとうございます。

ちょっと戻って良いですか。1ページに放課後児童クラブの事が書いてあるのですが、最近小学校にエアコンが完備させてから、とにかく子どもが外に出ないのですね。放課後児童クラブがどういう考えで子ども達に接しているのかに関わってくると思うのですが、昔は外に出て探索したり、若い指導員の方がいらっしゃったら外に出てサッカーをしたりという活発な動きも出来ていた時もあったのですが、だんだん支援員の方が年配の方ばかりになると、やっぱり外に出なくなるのですね。それでいいのかなとすごくモヤモヤしているのですね。これは私が見た、経験した中だけの話なのですが、児童クラブに携わる人もそうですし、ここに子どもを預けている保護者の方も勉強する機会が必要なのではないかと思います。

山下教育総務課長

放課後児童クラブについては福祉課が主に取り扱っています。ただ、皆さんが同じような事を思っているのかなという気持ちはあります。放課後児童クラブは民間の事業所等に委託をしておりますので、教育委員会の中でこういうご意見、ご感想があったという事はお伝えしてをしていきたいと思っております。

古城委員

今本当に支援の必要な子どもさん、普通に学校に行かれています子どもさんも、日常の生活の豊かさというのがどうしても無くなってきているような感じがしまして、そういう

所をきめ細やかに、学校の支援員さんとか、放課後児童クラブの支援員さんとかにもうちょっと勉強していただく機会を増やしていただければと思います。学校の支援員さんの研修が年2回というのはすごく少ないように感じています。支援員さんの質をあげるという事を考えていただけるとすごく良いなと思います。

福永委員 勉強する機会を増やして人を育てていったら良いと思うのですね、人が足りなかったら。経験者に頼るだけではなくて、興味ある人に対してもどんどん勉強する機会を増やしていけば、そういう経験を積んでいけばまた次に繋がっていくのではないかなと思います。

古城委員 人がいないのですよね。
山下教育総務課長 未経験者でも応募をしていただければ、経験を積んで研修を積み重ねる事も出来るのですが、まずそこに興味を持って、という方がなかなか少ないですね。

小俣教育長 それでは14ページについては何かございますでしょうか。
福永委員 児童・生徒に対しても家に帰ってからや休みの日にスポーツ・運動をしましょうと言われていますが、質問なのですが皆さんはスポーツをされていますか。

山下教育総務課長 一応、スポーツクラブには加入はしています。それだけをスポーツ・運動と言うかということ、夕方積極的に歩いて、健康面からも体をある程度動かそうという方は職員の中にもいると思います。

古庄社会教育課長 今、大分県で「おおいた歩得（あるとつく）」というスマホにアプリを入れて職域で歩数を競ったりするような事もやっておりますし、健康づくりは大変重要な事だと思いますので、そういう所は気をつけていきたいと思います。この項で子どもから大人までのスポーツ施策の推進と書いているのですが、先般の審議会の時に子どもの具体的な成果指標が無いですねとご指摘をいただきました。確かに「成人の」とか「大分県民スポーツ大会」のとかいう事にしているので、子どもの時からスポーツに親しんでいただくように、少年・少女スポーツ少年団とかにも力を入れていかないといけないと、課としても思っています。また、指標等も今回はちょっと入らなかったのですが、次回からは入れていかなければいけないと思っております。

福永委員 運動という事に関する子どもは運動能力の高い子もいればそうでない子もいますが、そこで毎回言いますが国

見小学校で校門までバスで乗り入れるというのは、私はおかしいと思うのです。あれは子どもから体力を奪う、そういう事をしているのではないかと思っています。ちょっと双国高校くらいから歩く、道すがらにいろんな発見もあるし、子どもの貴重な時間を奪っているような感じがするのです。もし可能であれば是非見直して欲しいと思います。

山下教育総務課長

ご意見があるのは重々承知しております。ただ、国見の場合運行距離が長いものですからあまり朝早く出発をすると子どもに負担が掛かる、そしてぎりぎりの時間ですから手前で降ろすと学校に着く時間ですとか様々な事が考えられます。だからと言って全然検討しないという事にはならないと思いますので、統合して半年過ぎておりますし、また学校等と協議をしながら、そういう面について学校の考え方を伺いながら研究・検討していきたいと思います。

小俣教育長

中々難しい所ですね。基本的に歩いて通うのが昔の小学校で、1年生が歩いて通う時に上級生が手を繋いでいく、そこでいろんな事を培う事が出来る、それは大事な事だったと思います。ところがそれが出来なくなっているというのが一つ大きな問題なのかもしれません。ただ、一つ考えていけないといけないのは、安全で学校に着くためには、という所を考えた時に、今回統合にあたっていろんな心配な所があって学校まで送るという結論を出したのであろうと思いますから、今言われたことをもう一度精査しながら検討するという事になるだろうと思います。貴重な意見という事で参考にさせていただきます。それでは17ページについてですが、何かございますか。

古城委員

17ページに限らない所ではあるのですが、今回の計画で、「みんなのできる事」という項目が新たにできていると思いついて見ているのですが、例えば18ページの分でも「芸能・文化芸術活動に関心を持ち、公演や発表会など様々な文化イベントに参加しましょう。」というのだと、スーと抜ける感じがします。もっと、こういうメリットがありますとか、今回市はこういうふうに頑張っていますとか、何か無いと折角こうやって新しく作られたのに勿体無い様な気がします。

古庄社会教育課長

今回の総合計画は政策企画課が主体でなのですが、全部に渡ってこういうちょっと柔らかく「・・・しましょう。」という形で統一したので、ここについては、ご意見は良くわか

- りましたので、また政策企画課のほうに伝えておきます。
- 古 城 委 員 参考書の「ここがポイント」という感じであるのかと思っ
たら、全部同じような羅列であり参考にならないと感じま
した。
- 小 俣 教 育 長 それでは20ページ文化財と引き続き76ページ人権につ
いて、あわせて何かございますか。
- 福 永 委 員 市内にいろんな看板が立っていますが、かなり痛んでいる
物もありますし、方向でこっちとあるのですがその先が分
からない物もあります。お客さんが県外から来た時に紹介
したりするのですが、いかんせん途中がわかりにくい所
があったり、やぶになっていたり、国東市全体の事なので
すけど、もうちょっと親切であつたら良いなと思います。その
場所に行けば看板にその云われなり書いてありますけど、
例えばQRコードで読み取って音声で聞こえてくるとか、
いろいろ親切にできるのではないかと思います。
- 長野文化財課長 看板については、古い物あるいは壊れかけている物につ
いては今年から調査をかけて、当然全部一度に出来る物では
ありませんが、順番を付けて今年からやっていきたいと考
えています。先ほど言われたように看板はある程度寄付き
が良い道路に立てているのですね。私もこの前始めていっ
た場所で途中までは道がわかったのですが、最後に右なの
か左なのか分からない箇所があったので、例えばそこに「・
遺跡はこちら」といった目印があつたら親切だったのかな
と思いましたので、その辺の所は今後文化財調査委員さん
等を通じて調査をし、分かりにくい場所については案内を
した方が良く考えています。ただ、それをすぐにとする事
は中々できないという事をご理解いただきたいと思いま
す。看板については今年から委員さんを通じて一度確認して
いただいて、変えた方が良く場所はチェックして提出して
いただくよう話はしています。
- 福 永 委 員 あと、21ページの「みんなでできること」の地域の部分で
「地域に残る伝統行事を次世代に継承していきましょう。」
とありますが、子どもはいないし、最近はコロナでやる事も
出来なくなっているし、非常に厳しい状況ではあります。残
せるものは映像で残すとか、してくださっている方もいら
っしゃるのですが、本当にこれが一番厳しいと思います。
- 長野文化財課長 当然、課の中でも議論をしているのですが、地域の方々とお
話をしながら先程言われたように映像で残すとか写真で残

すとか、そういった事をするのが良いかと考えています。
小 俣 教 育 長 そこは行政だけではなくて地域の方を含めて巻き込んでいくというやり方が一番良いのかなと思いますので、いろいろな所で提案をしていきたいと思います。あと、全体的によろしいでしょうか。また、お気づきの点がございましたらお知らせください。

【その他】

○「国東市文化の日表彰」（安岐中学校 生徒会新聞部）について

山下教育総務課長 〈内容について報告〉

【午後4時48分 閉会】

山下教育総務課長 閉会宣言

令和4年11月28日

（署名委員） 教育委員 福 永 泰 信 ㊟

教育委員 手 嶋 秀 法 ㊟

（会議録作成者） 国東市教育委員会
事務局教育総務課総務係 萱島 洋人

